



～ 自他共栄～ **NO.1**  
その1

2025年7月25日

発行責任者 根岸 大智

編集責任者 情 宣 部

## 第39回定期全国委員会開催!



昨1年の総括とむこう1年の方針決定!  
新たな体制で飛躍を勝ち取る!

JR貨物労組青年部は7月21日に、品川TKPカンファレンスセンターにて『第39回定期全国委員会』を開催し、全国から委員40名、傍聴31名が結集しました。

冒頭、6月に発生した北海道地本青年部の仲間が自らの命を絶つという事態に対して、追悼の意を込めて委員会参加者全員で黙とうを行ないました。その後、根岸青年部長が挨拶を行ない、「青年部らしく活発に行動し、一人ひとり自らが実践し、青年部組織をより活発にさせていこう!」と呼び掛けました。

来賓には中央本部・村上委員長をはじめ、全国OB会、JRセントラル労組、JR総連青年協議会、JR貨物労連青年部連絡会から総勢7名の方々が、ご多忙の中お越しくださいました。



質疑応答では計20名の委員から発言がありました。各級機関の取り組みの成果と課題、組織強化に向けた各自の苦悩、平和の取り組みの重要性、総団結方針の貫徹等々、多岐にわたる発言が出され、提起された方針に肉付けがされました。

今定期委員会をもって菅野副青年部長が退任することから、新たな体制が確立しました。

委員会の最後は、根岸新青年部長の団結ガンパロー!で定期委員会を締めくくり、多くの皆さんの協力のもと、成功裡に終了しました!

JR貨物労組青年部は「明るく・楽しく・元気よく」取り組みをつくり出し、より良い労働条件・賃金を勝ち取るために奮闘していきます!

JR貨物労組青年部